

**【島のくらしの情報】****江田島・能美島**

①仕事（収入）の状況	<p><b>【農業・漁業】</b> （問）江田島市農林水産課 0823-43-1642 江田島市の主要産業は、農業・漁業の第1次産業です。 ○本市では、農業に強い意欲を持ち、市内で新たに就農を希望する方を対象に、花卉又は野菜栽培に必要な基本的な知識・技術及び経営管理等について研修を行う研修生を募集しています。 ○本市では、漁業の担い手（研修生）を募集しています。広島県及び新規漁業就業者支援協議会、漁協などと連携した支援があります。</p> <p><b>【求人など】</b> 島内の求人では、最近では造船所・介護職などの求人が多くみられます。 一方で、島内に居住している就業者の2割弱は広島市・呉市へ通勤しており、広島市・呉市からも十分に通勤できる圏内です。 昨年度（平成28年度）から、市内に無料職業紹介所が開所し、島内で求人情報を入手できるようになりました。</p>
②住居の状況（貸家、空き家など）	<p><b>【市営住宅・その他】</b> 市営住宅について（問）都市整備課 0823-43-1647 市営住宅が約650戸整備されています。その他は民間の借家やアパートになります。</p> <p><b>【空き家について】</b>（問）江田島市交流促進課 0823-43-1632 江田島市では、空き家バンク制度を行っています。 空き家となった物件で申請・登録を行った物件を市のホームページで紹介。 江田島市外の方への物件案内なども行っています。 平成29年8月25日現在で、登録件数は32件となっています。</p>

③医療環境の状況	<p><b>【病院・医院】</b>  島内には17の病院・医院があり、内科、外科、小児科、皮膚科、呼吸器科、精神科、神経科、アレルギー科、消化器科、眼科、整形外科、耳鼻科の診療科が揃い、産科を除けば、ほとんどの医療サービスを島内で受けることが可能です。  近隣する広島市や呉市には国立・県立の総合病院もあり、これらの病院へも通院可能な位置にあります。  歯科医院についても10施設あります。</p> <p><b>【緊急時など】</b>  市内19箇所のヘリポートがあり、広島市のヘリポートからドクターヘリが10分程度で到着します。</p>
④福祉環境の状況	<p>介護老人福祉施設3件、介護老人保健施設1件の他、デイケアやデイサービス、福祉・医療系のショートステイが受けれる施設があり、在宅介護は充実しています。  障害者の通所施設が3箇所あり、送迎もあります。</p>
⑤教育環境の状況	<p><b>【市立】</b>  ○保育施設（問）子育て支援センター 0823-42-2852  保育園（江田島保育園、切串保育園、宮ノ原保育園、中町保育園、三高保育園、柿浦保育園、飛渡瀬保育園）  認定こども園（認定こども園こよう、認定こども園のうみ、認定こども園おおがき）※保育園と幼稚園を兼ねた施設です。  待機児童もおらず、とても利用しやすい環境です。  ○小・中学校（問）学校教育課 0823-40-3035  小学校 7校（江田島小学校、切串小学校、鹿川小学校、中町小学校、三高小学校、大古小学校、柿浦小学校）  中学校 4校（江田島中学校、能美中学校、三高中学校、大柿中学校）</p> <p><b>【県立】</b>  高等学校 大柿高等学校（普通科：生徒数77人）  特別支援学校 小学部、中学部、高等部</p>
⑥上下水道・電気・ガスの状況	<p><b>【上下水道】</b>（問）水道業務課 0823-42-3311 下水道課 0823-42-3911  水道は大柿町大君の一部を除き全て普及しています。  下水道については、現在普及を進めています。</p> <p><b>【電気・ガス】</b>  電気は全て普及しています。  ガスはプロパンです。</p>

<p>⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）</p>	<p>呉市とは、橋で繋がっており、車で江田島市内中心部まで、呉市からは約40分、広島市からは約1時間40分です。</p> <p>海上は、広島市、呉市と7つの航路で結ばれています。それぞれの航路の所要時間・便数等は以下のとおりです。</p> <p>① 切串港～広島港（フェリー） 約30分 1日21～22往復 旅客460円 普通車（4～6m）2,550円  ② 三高港～広島港（フェリー） 約40分 1日16往復 旅客680円 普通車（4～6m）2,450円  ③ 切串港～天応港（フェリー） 約10分 1日20往復 旅客290円 普通車（4～6m）1,850円  ④ 小用港～広島港（高速船） 約22分 1日19～20往復 旅客1,060円  ⑤ 中町・高田港～広島港（高速船） 約30分 1日22～24往復 旅客960円  ⑥ 秋月港～呉中央港（旅客船） 約13分 1日7往復 旅客520円 ※お盆・年末年始は運休有  ⑦ 小用港～呉中央港（フェリー・高速船） フェリー/約20分 1日13往復 旅客390円 普通車（4～6m）1,500円  高速船/約10分 1日10～13往復 旅客550円</p>
<p>⑧島内の交通手段（費用、便数など）</p>	<p>島内での交通手段は、路線バスと乗合タクシー、予約型乗合タクシーがあります。その他民間のタクシー会社も複数営業しています。</p> <p>【江田島バス（路線バス）】</p> <p>①小用～大柿線 ②小用～津久茂線 ③中町～ゆめタウン線 ④中町～大柿線 ⑤中町～三高線 ⑥中町・是長～三高線</p> <p>【乗合タクシー】</p> <p>①江田島北部朝夕線（大須～幸ノ浦～切串～小用）毎日（年中無休）朝夕のみ運行：1日4往復、200円、予約不要</p> <p>【予約型乗合タクシー】</p> <p>①江田島北部線（大須～幸ノ浦～切串～小用）月・水・金のみ運行：1日4往復、300円  ②沖美北部線（三高棧橋～中町～是長口～大原～大君）月・水・金のみ運行、300円  ③沖美南部線（三高棧橋～美能～是長～畑～岡～大王～是長口～中町）月～土運行、300円</p> <p>いずれも祝祭日及び年末年始は運休</p>
<p>⑨買い物場所・物価の状況</p>	<p>スーパー5件、ホームセンター3件の他、個人商店多数。</p> <p>コンビニエンスストアが8件あり、スーパーなどが閉まった時間でも買い物ができます。</p> <p>ガソリンスタンドは21件で、価格は本土とあまり変わりません。</p>

<p>⑩これまでの移住実績</p>	<p>平成19年度～平成28年度で128世帯269名の方が本市の定住支援制度を利用して移住して来られました。世代別では、20代：11世帯・30代：31世帯・40代：17世帯・50代：27世帯と、現役世代が計86世帯で、全体の約7割（86/128）を占めています。</p>
<p>⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>【移住・定住】（問） 江田島市交流促進課 0823-43-1632</p> <p>○おためし暮らし制度 江田島市へ1週間以上滞在し、実際に島暮らしを体験する制度です。2タイプの家を用意しています。電話、一部の消耗品、布団以外はほとんど備えつけてあります。先輩移住者との交流、空き家バンクの見学など滞在中にやりたいことをご検討ください。</p> <p>○片道交通費補助制度 江田島市への移住を検討されている人について、「おためしの家」の利用、空き家バンク物件の内覧、江田島市体験ツアーなどに参加される方について、交通費の片道助成（上限20,000円）があります。詳しくはお問い合わせください。</p>
<p>⑫移住にあたっての支援の状況</p>	<p>【移住・定住】（問） 江田島市交流促進課 0823-43-1632</p> <p>○定住促進事業補助金制度 2年以上江田島市外に住民票があり、江田島市に定住の目的で物件を購入又は新築された方に費用の一部を助成する制度です。（上限30万円） ※平成29年度以降に転入の方は、3年以内に住宅の新築又は購入をされた場合補助の対象となります。</p> <p>○片道交通費助成制度 移住を検討されている人について、「おためしの家」の利用、空き家バンク見学ツアーなどに参加される方について、交通費の片道助成（上限20,000円）があります。 詳しくはお問い合わせください。</p>
<p>⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>新しく仕事を探すとき、ほとんどの場合で収入が減ります。これまでの移住者でも2～3割減っている方も多くおられますが、支出も2～3割減ることも多い。理由は野菜などを自分で作ったり、近所でもらったり、また、飲食店・商店などが少ない関係で誘惑が少なく外食が減ったりすることなどから、支出も減ります。 買い物はスーパーなど商店の場所が限られており、車があるなら不便を感じることは少ないです。コンビニも以前に比べて増え、スーパーなどが閉まっている時間にも買い物ができる場所は増えました。経済的に買い物をするなら、週1～2回のまとめ買いがオススメです。</p>